



悩んだり不安の中にいる高校生が、森の名人を訪ねる中で生きることの輝きを発見していきます。

映画監督 柴田 昌平 (駒 34)

新作映画『森聞き』2011年春公開

<http://www.asia-documentary.com/morikiki/>

駒場松桜会会報

第87号

2010年9月1日発行

(財)駒場松桜会
都立駒場高校同窓会

〒153-0044
目黒区大橋2-18-1
都立駒場高校内

TEL/FAX
03-3466-7579

携帯電話のカメラで撮るとホームページが開き、住所変更もできます。



■20年ぶりの母校

先だって、母校・駒場高校に招かれ、自ら監督したドキュメンタリー映画「ひめゆり」の上映とトークを行った。2年生が沖繩に修学旅行に行く事前学習の一環として上映が行われたのだった。「ひめゆり」は、沖繩県立第一高等女学校と沖繩師範学校女子部、通称ひめゆり学園の生徒たちが学徒動員された体験を、足かけ13年にわたって詳細に証言記録し、まとめたドキュメンタリー。ひめゆり…、誰でも知っている名だが、実は

子(駒3)さん——東京大空襲の体験者でもある——に伴われ、20年ぶりに訪れた母校での上映。校舎はすっかり建て替わり、僕らの時代は私服通学が主流だったのが制服主流になっていくことなど、一見するとまったく別の学校に来たようだった。それでも生徒たちの表情には、旧女学校を母体とする都立校に特有の奥ゆかしさみいたいものが今も連綿と連なっているように感じられ、歴史の断絶と継承ということを考えさせられた。

■今を生きる高校生たちと

今年3月、新作のドキュメンタリー映画「森聞き」が完成した。「森の名人」と呼ばれる人たちの人生と技を聞き書きした高校生4人を追った作品だ。前作の「ひめゆり」では、青春の謳歌を断ち切られた10代の少女たちの体験と人生を見つめた。

は、今の子どもたちが未来への不安を持ちながら育っているんだということ。取材したのは4人のごく普通の高校生たち。東京の私立高校3年の少女は言う、「なんか今、この世界というか地球が変わる時期に来ているような気がする。イギリスで産業革命が起きた時も、アフリカで人類が誕生した時みたいに、何か大きな何かに変わる時期に来ているんじゃないか」と。三重県のマンガ好きの少年は、17年間の人生を「嬉しかったことは何もなかった」と言いきる。北海道で親の農業を手伝う高校生2年生は、農業への不安を感じながら、林業に将来を賭けられないかと模索。宮崎の進学校に通う15歳は、現代を「不透明な時代」ととらえ、不幸の連鎖を打ちきるために自分なりにできることは何かと問い、山村の暮らしに「変わらぬ大切なもの」を発見したいと、聞き書き活動に参加したという。

未来は今よりバラ色ではない
今を生きる高校生たちの

NHKの大先輩、藤井チズ割を担うことになった。ポツリと語り始めた。私は偶然にも、記憶を記録するという役割を担うことになった。

「森聞き」は、今を生きる10代の高校生たちが、80歳前後の山村に暮らす老人たちを訪ねる「ひめゆり世代と今の子供たち」の間の、体験や記憶の断絶と継承をテーマとした。



初の劇場公開作品ドキュメンタリー映画「ひめゆり」は、07年の公開以来4年目の今年も劇場や市民の手で上映され続けている。
<http://www.himeyuri.info/>

「好きなことをして生きていかなければ、人生の失敗者だ」というプレッシャーを受けながら育てられた若い世代には、「生きる」というのは好き嫌いじゃない」という世代の言葉が強烈に

「みんなそうだからね。植物、動物は全部、生きていて、子孫残すために、世渡りを。何千年でも、何百年でも、何千年でも、自然とね」

少女の何げない質問に、おばあちゃんが語気を荒げる。「好きっっちゃうことはないけん。ばあちゃんたちの一生の仕事だから。山があるから、そして種を切らさんためにしていくとよ。好きでやるとるとじゃないですよ。生きていくために、すっつと」

小学校3年のときから焼畑農耕をつづけてきた84歳のおばあちゃんに、15歳が問いかける。「焼き畑のどこが好きですか？」

感覚は、高度成長期に育った私の世代が、未来はきっと良くなる」と信じたのとは大きな隔たりがあった。霧の中を歩いていくような漠とした不安と孤独を、多くの今の高校生たちが抱いている。そんな若者たちが、近代化の中でもっとも打ち捨ててきた山村の老人たちと出会うことで何が生まれるのか。

胸に突き刺さる。 ■役割の社会へ 戦争中に青春を過ごした世代には、生きたくても生きられない「生」がたくさんあった。戦後の経済成長の中で育った世代は、生きる「目的」を求め、いつしか個人的成功が経済至上主義にすりかわり、大切なものをつぎつぎと破壊してきた。霧の中を歩くような今の若い世代。取材した高校生たちは、「生きる」というのは好き嫌いじゃない」という祖父たちの世代の言葉を、暗い束縛としてではなく、自らが出来る役割をきちんと果たすという意味で受け入れたようだった。遠い世代が出会うことで生まれたこの感覚。ここに、人間の生きる力や、社会のつながりを甦らせるためのほのかな希望を、私は感じた。



柴田昌平氏 略歴
1963年生まれ。東大卒業、NHK、民族文化映像研究所を経て独立。初の劇場公開作品「ひめゆり」で文化庁映画賞大賞など七冠に輝く。NHKスペシャル「新シルクロード」などテレビドキュメンタリーを多数制作。



2010年度松桜会コンサート 弦楽合奏団 アカンサスⅡ

2010年度 松桜会コンサート 弦楽合奏団 アカンサスⅡ

日時 2010年11月28日(日)
開演 14時(開場 13時30分)
会場 東京オペラシティ リサイタルホール
(京王新線 初台駅下車)
入場料 3,000円

◇プログラム◇

ジェミニアーニ 合奏協奏曲ト短調Op.3-2
ヴィヴァルディ 協奏曲集「四季」より「秋」Op.8-3
メンデルスゾーン 弦楽のための交響曲第10番ロ短調
武満徹 3つの映画音楽
レスピーギ リュートのための古風な舞曲と
アリア第3組曲

●チケット購入ご希望の方は松桜会事務局に電話、FAX、葉書またはメールで11月15日(月)までにお申し込み下さい。
TEL / FAX : 03-3466-7579
Mail : komaba999@komaba.or.jp

見どころ・聴きどころ

1967年、東京藝術大学の若き学生達により「アカンサス弦楽合奏団」が結成されました。

数年の活動の後、団員達は世界中のオーケストラ等で活動するようになります。

2007年、元団員の呼びかけで再び仲間が終結、40年の時空を越えて「弦楽合奏団アカンサスⅡ」が復活、活動を開始しました。長年演奏家、教育者として音楽に携わってきた仲間が、音楽の喜びや楽しみを啓蒙し広めていく事、団員達も心から音楽を味わい楽しんで演奏したい…との思いを込めて演奏しています。

11月28日の松桜会コンサートで演奏させていただくことになり、復活後7回目のコンサートになります。駒場卒の団員は、西本憲子(16回)小宅栄子(17回)山下恵子(19回)脇屋弓子(19回)の4名です。今回は霜佐紀子さん(11回)にも参加していただきます。

ヴィヴァルディー四季より「秋」など楽しいプログラムも用意致しました。皆様とご一緒に楽しいひと時をもちますよう!

小宅栄子(駒17)

平成22年度 総会・同窓の集い 開催!

6月26日(土)午後、新しい会場「グランドアーク半蔵門」にて定例総会、第4回同窓の集いを開催。総会の後、秋のコンサート出演者「アカンサスⅡ」の駒場卒業生4名によるヴァイオリン演奏を鑑賞。懇親会では今までの学校見学に代わるビデオ上映・先生方の紹介・大先輩方によるコチロン披露の他、幹事の方々のご協力のお蔭で、幹事学年の卒業時の集合写真や当時の駒場高校周辺の写真などの展示もあり、歓談の合間に皆さんに楽しんでいただいた。元駒フィルの演奏と元KMCの方々へのリードによる校歌大合唱も圧巻だった。今春卒業の駒62の最年少会員16名も含め302名の参加者で盛り上がった。フィナーレは壇上で学年別、卒年合同など参加者全員の記念撮影が行なわれ、来年の再会を約して閉会となった。

〈幹事〉

- 駒22 金子和敏・今井章・岡部研一郎・井上芳木
岩崎典子・黒川素子・林原令子・秋定啓子
- 駒32 安藤由布樹・小山昌男
- 駒42 佐藤温・加藤美和・佐久間里佳・山田知子
山田幸代・西山初恵・野島美和・三宅比呂子

他にも事前の連絡・当日の案内・受付・写真撮影などお手伝いいただいた方々、有り難うございました。

次回は平成23年6月25日(土)

幹事学年は駒場23・33・43回の皆さんです





下関たより

水野直房(駒5)



本州の西端、関門海峡を眼下に収める山口県下関と申せば、すぐに「河豚(ふく)」という答が返ってまいります。当地では濁らずに「ふく」と呼び、福に通じる縁起の良い魚で、専らお祝い事には欠かせません。河豚に限らず鯨から鮫鱈まで全ての魚が揃う恵まれた、且つ風光明媚な景勝の地です。

もう三年前になりましたでしょうか、恩師菱刈隆永先生と駒五のガリ教室数名が、はるばる西下してくださり、駒場時代に戻って心楽しく関門の史跡をご案内申し上げたことが、昨日のように思い出されます。先般駒五の総会に上京し、米寿を迎えられた先生の勇姿に感動いたしました。さてNHKテレビの龍馬伝で



すが、龍馬がお龍さんと新婚の熱い時を過ごしたのが、ここ下関しかも赤間神宮(当時は阿弥陀寺)のすぐ下、本陣伊藤邸であったことは余り知られておりません。お龍さんを下関に残して京都へ上った龍馬は討たれ、高杉晋作によって維新の狼煙が上げられます。下関はその全てが史跡であることを確認に、どうぞいらして下さい。喜んでご案内をいたします。私もとうとう後期(高貴?) 高齢者のお仲間入りと相成りましたので、お早目にどうぞ!(赤間神宮宮司)



平成22年3月21日(日) 東館和室にて香淳皇后直筆の掛け軸披露お茶会が行われました。当日は香淳皇后の御縁戚である近衛 忠輝・甬子(姪御様)ご夫妻、久邇朝建(甥御様)、桜子ご夫妻が来訪し、仰光寮をご見学の後、茶道部のお茶会にもご臨席いただきました。松桜会からは小杉元理事長・中江前理事長・横河理事長ら十数名の同窓生が参加しました。毎年開



(左) 駒54黒田美穂さんのお手前
ご指導は駒12江本泰子さん



催する駒場高校の茶道部卒業お茶会の前日でしたが、セーラー服の生徒たちに男子部員も加わって気持よくもてなしてくれました。

大正7年に当時の皇太子妃に内定された久邇宮良子女王がご成婚までの6年間ご学問所(現在の仰光寮)で学ばれた時にお描きになったお雛様の絵ですが、色も鮮やかで気品のある掛け軸です。

9月の都駒祭には仰光寮で公開いたしますので是非ご来場ください。

香淳皇后(こうじゅんこうこう)
(1903年3月6日~2000年6月16日)は、昭和天皇の皇后。旧名、良子女王(ながこじよおう)。ご趣味は日本画、音楽など多彩で、特に日本画では「桃苑」の雅号を持ち、「桃苑画集」「錦芳集」など画集も出版されている。

2010年度 都駒祭のお知らせ

日時 9月19日(日)
午前10時~午後4時
9月20日(月)
午前10時~午後3時
(午後1時~コチロンダンス披露)

●今年度の都駒祭では、仰光寮において、上記の香淳皇后ご直筆の掛軸「桃の春」を、香淳皇后ゆかりのお写真、資料も含め展示公開いたします。

ぜひご来場ください。

●中庭では第三卒業生、駒場卒業生が当時体育の授業で必須であった「コチロン・ダンス」のデモンストレーションを行います。ご興味のある方は、どうぞご一緒に踊りませんか。

●203教室では、例年通り、「お休み処」を設け、お茶、お菓子をご用意してお待ちしております。都駒祭で沢山のものをご覧になってお疲れになられたらお休みにお立ち寄りください。

せんせ

第6回



新設。昭和24年から26年までの百人一首の全校大会。怠惰や誤りは許さないが自己実現の試みや試行錯誤は温かく見守ってくれた先生。伝統校の中で自由に学ぶ

永遠の面影

2010年1月、林三郎先生のご逝去を知り、2年前の同期会でご恩を偲ばせる明るいお姿やお声に接した私達、昭和21年入学27年卒業の同期生達は声にならぬ思いであつた。

青春を感じさせるお若い年代の林先生に初めて教えを受けた昭和22年の駒場の教室、放課後活動の思い出、卒業と云う別れ。その後のご活躍と昭和37年のご退職。終戦の翌年焼け果てた歴史ある都立第三高等女学校に入学した私達は新しい学制のもと「都立第三女子高等学校併設中学校」の生徒となり、下級生のいない三年間を過ごした。長倉校長先生の「これからの日本と君達は」と云う理念の中で男女共学、駒場高校生となる私達が目にしたのは自由な発想と意思表示、責任と云う行動を導いて下さった若々しい林先生のお姿である。国文を紙の上の勉強から表現と構築について学ばせ演劇という形で各ホームに発表させる。新聞部や校内連絡の為に放送局の

姿勢や自己責任とは何かと云う導きを受けた事が、今日の自分を築いたと語り合う私達である。

多くの先生のお導きに感謝しつつも、森に囲まれた駒場の校舎には林先生の明るく力強いお姿が目

に浮かぶ。心細かったであろう初年度入学の20数名の男子生徒への思いやり、百年史編集時に膨大な資料を頂いた同級生の感謝の言葉。時代の変化の中で新旧駒場の礎であった林先生のお姿。親しみを込めてひっそりと「サブ、サブちゃん」と呼んだ私達をお許し下さい。幾才になっても駒場の思い出の中心にいられる林先生に、更に心からの感謝を捧げる私達です。



林先生ご夫妻を囲んで

新井(下河邊) 明子(駒4)

略歴

- 1945年 東京高等師範学校文科卒業
- 1947~62年 新潟県立水原農業拓殖学校勤務
- 1948年 東京都立第二高等女学校勤務
- 1962年 同校 正岡松子先生と結婚
- 杉並区教育委員会指導室勤務

戦後の焼け跡から、生きるエネルギーと社会福祉の本質を蓄えて

新谷 弘子(駒3)

同窓生 spirit

1945年、戦後の女学校生活は六本木の焼け跡の青空教室、三鷹の農園に野菜を作りに行くのも勉強でした。教材は無く上野の図書館に通い、必要な内容を裏紙に鉛筆書きで記録しました。知識を得るためには、直接いろいろな所に出向いて、見たり聞いたりしたことで、新しい知識や考えを吸収できたのです。当時の衣食住に事欠く生活は、個人の努力だけでは安定せず、社会全体の環境が良くなるのが課題と考え、そのためには、専門分野で役割を担うことの大切さを学びました。厚生労働行政に携わる父や、駒場の社会科、真見三江先生の影響もあつたと思います。

1951年、日本女子大学社会福祉学科に進学。米国留学から帰国された教師から学んだ、ケースワーク・グループワーク・コミュニティワーク(地域福祉)論等が新鮮でした。卒論には「地域福祉センター」の存在意義と活用目的・方法を提示、地域住民の福祉向上を課題としました。卒後、東京都庁に就職し、福祉事務所で生活保護のケースワーカーを10年勤めました。

1968年、医師である夫の米国留学に3人(中・小・幼)の子どもと同行。現地に学ぶこと多々です。米国市民は、身近な地域生活の中で自分の役割を見つけ、社会貢献をする。ボランティア活動を通して自分の存在感を充実させていく「これは多民族の中で生き残る、厳しい競争社会の原理に基づく深い意味がある」と考えました。日本人の多くが、米国社会の中では後れを取らずに適応し、活発に活動しているのです。我が子たちにも同じ現象が見られました。キッカケと場があれば、適切な自己主張も社会貢献も理解して、日本人も社会参加のエネルギーを十分に発揮できることがわかりました。2年余の米国生活で子育てと社会参加の機会を豊かにする経験を持って、帰途はヨーロッパ経由で15カ国の福祉を視察。帰国後は、日本の児童・生徒に社会経験を豊かにする機会を持つ実践をしてほしいと思い、東京都の公立中学社会科の講師に採用されました。教科書の授業の他に、新聞やニュースから、人としての生き方・社会的な課題を次々と出し、自分で考え、社会参加を通して感じたことをレポートで提出、または発表です。生徒たちは自分の言葉で伝え、文字化する機会を持つことで、社会の動きに敏感に反応するようになりました。

1977年、社会福祉活動教育研究所を設立。所長として、主婦・社会人を含む500人からのボランティアと多分野で、先駆的な活動で貢献して、朝日新聞ボランティア奨励賞を2回受賞。

1999年、社会福祉法人パールが認可。特別養護老人ホームを含む多機能の福祉総合プラザを渋谷に設立。設立前に福祉先進諸国を視察して、良い所を最大限に取り入れて完成。同時期に介護支援専門員試験に合格し、2000年に開始した介護保険制度にも即対応できました。2002年にはISO:9001を取得。職員の育成に力を注ぎ、施設運営を担える職員が育ちました。11年経過した今、当法人職員は、日々技術向上に努力し介護を誇りに思っております。当福祉施設の医師である夫と共に、高齢者介護・医療のあり方に資する研究成果もあげております。



駒場のころ

プロフィール

- 89年 紺綬褒章 受章
- 非営利有償サービス・パールライフ協会理事長
- 95年 全国社会福祉事業功労賞 受賞
- 98年 日本赤十字社金色有功章 受章
- 99年 社会福祉法人パール理事長
- 特養・デイ・在宅など16分野の事業運営

駒場高校大学合格状況

H22. 3. (現役生)

国公立大学	合格者数	私立大学	合格者数
群馬大学	1	専修大学	7
茨城大学	1	創価大学	1
筑波大学	4	大東文化大学	1
千葉大学	5	高千穂大学	1
電気通信大学	1	玉川大学	3
東京外国語大学	1	多摩美術大学	3
東京学芸大学	10	中央大学	14
横浜国立大学	1	帝京大学	8
信州大学	1	天理大学	1
鹿屋体育大学	1	東海大学	5
首都大学東京	9	東京医療保健大学	4
横浜市立大学	2	東京家政大学	5
都留文科大	1	東京経済大学	1
高知女子大学	1	東京工科大学	1
防衛大	1	東京国際大学	1
国立看護大	1	東京女子大学	4
		東京女子医科大学	1
		東京都市大学	2
		東京農業大学	11
		東京福祉大学	2
		東京理科大学	4
		東邦大学	1
		東洋英和女学院大	2
		東洋大学	14
		独協大学	2
		日本医療科学大	1
		日本社会事業大	2
		日本女子体育大	1
		日本女子大	4
		日本体育大	13
		日本大学	23
		フェリス女学院大	2
		文化女子大	2
		文京学院大	2
		文教大	3
		法政大	26
		武蔵大	6
		武蔵野大	2
		武蔵野美術大	3
		明治学院大	22
		明治大	32
		目白大	1
		横浜薬科大	1
		立教大	36
		立正大	1
		了徳寺大	1
		早稲田大	18
		合計	458
		その他の学校	合格者数
		オーストラリア国立大	1
		台湾大	1
		台湾師範大	2
		合計	4
合計	41		

平成21年度収支計算書(財) 駒場松桜会 平成22年3月31日

科目	予算	決算	予算比
収入の部			
会費収入	7,500,000	6,223,700	-1,276,300
入会金	1,500,000	1,590,000	90,000
会費	6,000,000	4,633,700	-1,366,300
事業収入	2,350,000	1,580,500	-769,500
音楽会	700,000	531,000	-169,000
松桜会講座	400,000	265,400	-134,600
仰光寮誌	0	29,100	29,100
同窓の集い会費収入	1,250,000	755,000	-495,000
利息収入	62,000	127,412	65,412
基本財産	30,000	42,592	12,592
積立財産	2,000	6,979	4,979
運用財産	12,000	9,710	-2,290
百周年口座	0	24,092	24,092
寄付金	18,000	44,039	26,039
寄付金収入	0	121,000	121,000
雑収入	50,000	15,990	-34,010
百周年口座取崩	3,000,000	11,995,636	8,995,636
当期収入計(A)	12,962,000	20,064,238	7,102,238
前期繰越金	4,473,000	1,998,479	-2,474,521
収入合計(C)	17,435,000	22,062,717	4,627,717

21年度前受金	1,876,000	当期収入計(A)	当期支出計(B)	差異
入会金前受金	1,585,000	20,064,238	21,404,874	-1,340,636
扶助会費前受金	266,000			
事業費前受金	25,000			

注)百周年口座は解約し一部を同窓会館等積立金に繰り入れました。

科目	予算	決算	予算比
支出の部			
事業費	10,530,000	8,395,301	-2,134,699
講演会	100,000	0	-100,000
助成金	400,000	680,000	280,000
会報制作費	1,400,000	1,017,980	-382,020
会報発送費	2,900,000	2,937,482	37,482
名簿維持費	250,000	247,470	-2,530
HP維持費	100,000	123,990	23,990
学園祭美術展経費	200,000	133,922	-66,078
音楽会経費	700,000	680,993	-19,007
松桜会講座経費	500,000	375,934	-124,066
コロナ活動経費	180,000	171,679	-8,321
同窓の集い経費	1,500,000	1,188,864	-311,136
仰光寮等経費	2,200,000	744,587	-1,455,413
雑費	100,000	92,400	-7,600
管理費	2,332,000	1,896,865	-435,135
諸手当	1,000,000	911,000	-89,000
会議費	200,000	126,149	-73,851
消耗品費	100,000	70,807	-29,193
通信費	200,000	158,305	-41,695
交通費	450,000	465,020	15,020
備品費	200,000	0	-200,000
公租公課	50,000	40,200	-9,800
雑費	132,000	125,384	-6,616
予備費	100,000	0	-100,000
積立金繰入	0	6,979	6,979
同窓会館等積立繰入	0	11,019,098	11,019,098
寄付金繰入	0	44,039	44,039
基本財産繰入	0	42,592	42,592
当期支出計(B)	12,962,000	21,404,874	8,442,874
次期繰越金	0	657,843	657,843
支出合計(D)	12,962,000	22,062,717	9,100,717

平成22年5月10日馬杉・三上監事により監査、承認を受けました。

平成21年度事業報告

- 松桜会同窓の集い(第4条-1)
平成21年6月13日(土)午後2時30分
助成金 都立駒場高校生徒会へ贈呈
- コロナを語る会(第4条-2)
毎月第3火曜日(除8・12月)都立駒場高等学校内(生徒ホール)
毎月1日土曜日(除8・12月)都立駒場高等学校内(生徒ホール)
- 松桜会講座(第4条-2)
上期(4月~9月) 下期(10月~3月)
上期講座内容

A	かくれ切支丹の諸相	太田 淑子(駒3)
B	伝統的日本の篆刻篆書	塩小路 光学(駒12)

下期講座内容

A	氣功教室Ⅱ楽しみながら健康管理	田巻 裕子(駒8)
B	街歩きを楽しむ~上野界隈~	企画 講座部会

- 松桜会コンサート(第4条-3)
平成21年11月21日(土)午後2時~ 東京オペラシティリサイタルホール
土屋美幸子(K20)・和波孝禧
- 都駒祭参加(第4条-4)
平成平成21年9月12日(土)~13日(日)
美術展(篆刻篆書講座の作品 仰光寮)
コロナダンスの披露/展示物説明
- 松桜会会報発行(第4条-5)
平成21年4月(84号)、9月(85号)
- ホームページ運営(第4条-6)

平成22年度 教職員異動

【退職】

教諭(国語) 一色 英樹
教諭(国語) 柴田 さつき
教諭(数学) 澤田 友和
嘱託員(政経) 喜田 豊
経営企画室(室長) 安田 憲俊
経営企画室(司書) 西尾 久恵

【転出】

教諭(国語) 加藤 真由佳
教諭(地理) 鈴木 淳士
教諭(化学) 田中 義靖
実習助手(理科) 酒井 正明

教諭(英語) 園田 富美子
教諭(家庭) 小川 雅子
経営企画室(主事) 山田 慎一
経営企画室(技能) 大澤 久美子

【転入】
教諭(国語) 泉 雅代
教諭(国語) 橋本 典子
教諭(国語) 金井 華子
長期研修(東大附高)より
外木 美穂
都立新島高等学校より
中山 潤一郎
都立南多摩高等学校より
吉政 達雄

教諭(数学) 吉政 達雄

都立青山高等学校より
早野 亨
都立国分寺高等学校より
水島 身知子
都立大崎高等学校より
山下 たまみ
都立小石川高等学校より
石川 由紀
都立第三商業高等学校より
加藤 慶子
新規採用
大矢 秀明
教育庁人事部より
新井 里嘉子
研修センターより
西宮 亜希
東部支援センターより
齋藤 真由美
都立橋高等学校兼向島上菜
高等学校より
端山 小春
都立戸山高等学校より

教諭(化学) 早野 亨

教諭(英語) 山下 たまみ

教諭(英語) 石川 由紀

教諭(家庭) 加藤 慶子

経営企画室(室長) 大矢 秀明

経営企画室(主任) 新井 里嘉子

経営企画室(主事) 西宮 亜希

経営企画室(司書) 齋藤 真由美

経営企画室(技能) 端山 小春

母校生徒の活躍(6月14日現在)

★関東大会出場決定

女子バスケットボール部

女子バレーボール部

器械体操部

柔道部

陸上競技部

★全国大会出場決定

サッカー部・陸上競技部

水泳部・百人一首部

カンパのご報告

★駒場高校が平成22年度全国高等学校総合体育大会(沖縄)に出場するにあたり、会員有志の皆様のご厚意により72,200円のカンパが集まりました。有り難うございました。

◆同期会のお知らせ◆

第10回駒5の会ー喜寿を祝うー

日時 平成23年4月15日(金)

11時30分~15時

会場 渋谷エクセルホテル東急

(渋谷マークシティ)

*詳細は1月中にお知らせします。

代表 布村 嘉久

042・384・7172

◆同期会の報告◆

喜寿を祝う会(駒3)

桜も散り若葉の緑の美しく光る

4月14日に、私共駒3は、渋谷エ

クセルホテル東急に「喜寿を祝

う会」を致しました。

菱刈・高山・山中諸先生をお迎

えして、総勢63名。高校生当時を

思い出しつつご馳走を頂きながら

賑やかにお喋りに花を咲かせまし

た。その後少し体を動かしました

うと、昔故小貫先生にお習ひした

デンマーク体操の中から右と左を

一はずつずらす例の腕の体操など

をしました。これが60年ぶりに?

と思う程「昔取った杵柄」とは云

え、皆一斉に間違わずに出来て本

当に驚きました。「さすがは駒

3!!」と、故佐藤浩子先生始めお

懐かしい先生方がご覧になったら

さぞ喜ばれたことでしょうと、改

めて亡き先生方をお偲び申し上げ

ました。

そして、これまで支えて下さった

すべての方々への思いを込めて「感

謝」と「校歌」を歌いました。

両歌とも昭和26年の卒業式以来

初めて歌った歌ですのに、皆しっ

かりとハモりました。

次は3年後の傘寿の年に会いま

しょうと約束をして散会致しまし

た。 木村 和子(4ホーム)

◆同期会の報告◆

喜寿を祝う会(駒3)

桜も散り若葉の緑の美しく光る

4月14日に、私共駒3は、渋谷エ

クセルホテル東急に「喜寿を祝

う会」を致しました。

菱刈・高山・山中諸先生をお迎

えして、総勢63名。高校生当時を

思い出しつつご馳走を頂きながら

賑やかにお喋りに花を咲かせまし

た。その後少し体を動かしました

うと、昔故小貫先生にお習ひした

デンマーク体操の中から右と左を

一はずつずらす例の腕の体操など

をしました。これが60年ぶりに?

と思う程「昔取った杵柄」とは云

え、皆一斉に間違わずに出来て本

当に驚きました。「さすがは駒

3!!」と、故佐藤浩子先生始めお

懐かしい先生方がご覧になったら

さぞ喜ばれたことでしょうと、改

めて亡き先生方をお偲び申し上げ

ました。

そして、これまで支えて下さった

すべての方々への思いを込めて「感

謝」と「校歌」を歌いました。

両歌とも昭和26年の卒業式以来

初めて歌った歌ですのに、皆しっ

かりとハモりました。

次は3年後の傘寿の年に会いま

しょうと約束をして散会致しまし

た。 木村 和子(4ホーム)

◆同期会報告(駒12)

卒業50周年記念同期会を平成22

年3月26日(金)に駒場エミナ

スにて開催した。記念会に先立っ

て実施した母校見学には約60名が

参加、近代化された母校の姿にた

だだ驚くのみであった。

記念会には先生方6名、同期生

100名が参加、50年の空白は

あつと言つ間に解消し、歓談の輪

は果てることなく咲き続けた。最

後に校歌・学生歌を高らかに歌い

上げて締めくくった。

平島 満(7ホーム)

◆同期会報告(駒14)

「紫陽花の咲く頃に再会」の紫陽

花会。47名参加で楽しい一時を過

ごしました。来年は記念すべき10

回目、6月の最終土曜日です。駒

14の皆様、お待ちしております。

第5回駒29同期会

5月15日、三軒茶屋にある区の

施設を1フロア借り、飲食物・食

器自前で「エコ」な同期会を開催

しました。

坂本先生のご挨拶の後、参加者

全員の近況報告、当事を思い出さ

せるゲームも楽しみました。今は

もうない栄屋さんのアンパタが復

元され、皆感動。卒業アルバム、

当時の教科書、成績表、入試問題

掲載の新聞も展示。生ピアノ伴奏

で校歌大合唱、記念写真撮影後、

2部では現在の高校紹介ビデオ映

写、有志による社交ダンス講習会

も。大盛況のまま3次会に突入。

会費4千円で100名が一日たっ

ぱり楽しめました。

長谷川 徹(5ホーム)

Table with 2 columns: Name (田中 恂, 高橋 堅造), Title (計報), Date (平成21年8月, 平成21年11月22日)

新評議員 平賀 久美子(駒30)

松桜会講座のお知らせ(平成22年度下期)

9/15
締切

対象者：駒場松桜会員・母校教職員・PTA会員

申込方法：往復はがきに ①講座名 ②郵便番号・住所 ③電話番号 ④氏名

⑤会員一卒業年度 教職員一所属 PTA会員一お子様の氏名・学年・ホーム を記入してください。

☆返信はがきには宛先の住所・氏名を記入してください。1つの講座につき、1枚でお申込みください。

申込先：〒153-0044 目黒区大橋2-18-1 都立駒場高校内 駒場松桜会事務局

A 講座

NEW!

講師
小柳種園(駒15)

漆芸作家(蒔絵)
文化財漆工修理士
日本工芸会正会員
日本文化財漆協会
参事

国宝中尊寺金色堂
復元修理、文化財
漆工修理などに従事

金接きんつぎ ～陶磁器の修理～

金接とは、破損した陶磁器を、漆などを使って修復し、金粉で装飾する技法のことです。その工程を、接合、補材、補整1～4、下付、粉時、粉止、仕上磨きと、5回にわたり見学します。仕上技術の練習として、ストラップまたはペンダントヘッドの仕上磨きを体験します。

破損した陶磁器をお持ちで、修理の実技をご希望の方は、あらかじめお申し出ください。その場合は材料費用(3,000～5,000円)が必要で、工程全回の出席が可能の方が条件となります。

6回目は、美術館などでの漆芸作品の鑑賞を予定しています。

定員：25名
受講料：3,000円
教材費：2,000円
*美術館入館料、修理実技希望者はその費用が別途必要になります。
会場：東館 和室

10/9(土)
10/30(土)
11/20(土)
12/11(土)
1/15(土)
2/5(土)
10:30～12:30

B 講座

NEW!

講師
今井章(駒22)

全日本かるた協会
所属5段
神奈川県かるた協会
常任理事

城間圭太
母校国語科教諭
百人一首部顧問

百人一首かるた教室 ～競技かるたに親しむ～

競技かるたは、和歌の上の句が詠まれる音を聞いて、その下の句が書かれた札を払う競技です。テレビなどで目にすると実際にやるには大変難しそうに見えますが、実は簡単なコツがあり、それさえ分かれば楽しめるものなのです。

今回は実際に札に触りながら、そのコツについて理解していただき、競技かるたに接していきます。百人一首を使ったほかの遊びについてもご紹介し、皆さんと楽しみたいと思います。

定員：20名
受講料：2,000円
会場：東館和室
*服装などは、初回に説明します。

11/6(土)
11/20(土)
11/27(土)
12/4(土)
14:00～15:30

*松桜会講座では、講師を募集しています。講座の趣旨に適任の方々のご推挙を、事務局までお寄せください。

コチロンを踊る会

～初心者大歓迎～

日時：9, 11, 1, 2, 3月
月1回土曜日・第3週火曜日
14時～16時

会場：生徒ホール
(変更の場合は掲示します)
お問合せは事務局へ

コチロン合宿のお知らせ

日時：10月5日(火)～6日(水)
場所：国立女性教育会館
(東武東上線武蔵嵐山駅下車)
電話：0493-62-6723
費用：宿泊代 2,400円
食事代 3,000円程度
申込：9月18日(土)までに
事務局へ

追悼
長年にわたり評議員として松桜会活動にご尽力いただき、現役でいらした祝光一郎(駒5)氏が二月末日にご逝去されました。ご体調を崩されたから、『仰光寮』誌編纂の際には専門知識を活かされ、建築仕様・概略図掲載などに力を注がれました。